

CDP気候変動2021 回答に向けて（詳細版）

C9 追加指標
C10 検証

2021ウェビナー
CDP事務局

本ウェビナーについて



- ▼ CDP回答ガイダンス、スコアリング基準、スコアリングイントロダクション等の内容に沿って説明しています。これらの情報は、ウェブサイトに掲載しています。
- ▼ スコアリングの詳細についてもご紹介していますが、スコアリングの基本については、スコアリングイントロダクションの文書やウェビナーをまずご覧ください。
- ▼ 本ウェビナーの内容、CDPウェブサイトに記載している日本語版の内容は、CDP日本事務局が、日本企業の皆様向けに日本語での説明を行うために作成したものです。最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくは英語版をご参照ください。

CDP気候変動質問書および回答ガイダンス2021 ([リンク](#))

CDP気候変動質問書スコアリング基準2021 ([リンク](#))

※右上の「言語/language」ボタンより言語を変更いただけます。

回答の際の注意点



- ▼ スコアリングは、回答欄に記載された内容にのみ基づいて実施されます。
⇒外部URLの参照、資料の添付（一部質問を除く）、他の回答欄を参照しなければならない回答等はスコアリングには反映されません。

NG回答例

- 「当社のリスク管理活動の詳細については、ウェブサイト（<http://www ~~~>）をご覧ください」
- 「詳細は質問〇〇への回答内容を参照のこと」

- ▼ 無回答欄が多い場合はスコアが低くなってしまいます。
 - **Please explain（説明してください）**や**Description（～の説明）**は必ず記入してください。
 - 数値記入欄において、空欄とゼロを回答することは意味が異なります。不明な場合は空欄のままで、把握していてゼロの場合はゼロと記入してください。
- ▼ 下位レベルで一定のスコアを満たしていないと、上位レベルのスコアが0になる質問があります。
- ▼ 回答は提出時の御社の状況ではなく、C0.2の報告年の時点でどうであったかでご記載ください。自社にとって重要な意思決定や取り組み事例について、報告年よりも以前のことであったとしても、報告年の戦略や方針に関係のあるものであればご記載いただけます。その際、その報告年以前の取組の結果、報告年時点ではどのような状況になっているのかの進捗もご記載いただくことでよりよい情報開示となります。

回答の際の注意点

(文章記述欄：自社固有／ケーススタディ／事例)



▼ 自社固有の (Company-specific) 回答が求められる場合

同じ地域で活動する企業、同じセクターの企業と区別できるような、環境問題の自社にとっての具体的影響、定量的なデータ、自社の具体的な（いつ、どこで、どれくらいの規模で）取り組み、固有の製品／サービス等について、**自社のみに当てはまる内容**を記述してください。自社固有の説明は、一般論として回答しているのではなく、回答企業が環境関連の問題を自社のビジネスの文脈の中で十分に検討していることや、実際にアクションを起こしていることを示すために有用です。

▼ ケーススタディ (Case study) の記載

回答を裏付けるための具体的なケーススタディを提供することでポイントが与えられる質問があります。ケーススタディを記述する際には、以下に挙げる「**Situation-Task-Action-Result (STAR)**」アプローチに沿った記載を含めてください。

- 1) 状況 (**Situation**) : 現状や背景はどのようなものか
- 2) 課題 (**Task**) : 何をしなければならないのか／解決すべき課題は何か
- 3) 行動 (**Action**) : 実施した一連の行動はどのようなものか
- 4) 結果 (**Result**) : 行動した結果、最終的にどのような成果が得られたか

ケーススタディの中には、**できるだけ多くの自社に固有の (Company-specific) 情報、具体的な時間(いつ)と場所の情報(どこで)**を含めてください。

▼ 事例 (Example) の記載

上記の**STAR**アプローチに沿った記述は必要ありません。ケーススタディよりも簡潔に記載でき、いくつか自社固有の情報が含まれていれば望ましいと言えます。

セクター別質問書



- ▼ 気候変動、水セキュリティ、森林減少といった環境問題の影響が大きいセクターに該当する企業にはセクター別の質問が設定されています。セクター別の質問は、質問番号に各セクターを示すアルファベットが付記されています。
- ▼ セクター別のスコアリング基準が設定されており、セクターの特徴に沿ったスコアリングが実施されます。
- ▼ どのセクター別質問に該当するかは、企業がどのセクター（**CDP**のセクター分類に基づく）に属しているかによって決まります。（該当するセクター別質問は、各プログラム共通です。）
- ▼ セクター別質問に該当しない場合、[一般]セクター質問書に回答いただきます。

農業	エネルギー	金融	素材	輸送
<ul style="list-style-type: none">農産品(AC)食料・飲料・タバコ(FB)製紙・林業(PF)	<ul style="list-style-type: none">石炭(CO)電力(EU)石油・ガス(OG)	<ul style="list-style-type: none">金融サービス(FS)	<ul style="list-style-type: none">セメント(CE)資本財(CG)化学(CH)建設(CN)金属・鉱業(MM)不動産(RE)鉄鋼(ST)	<ul style="list-style-type: none">輸送サービス(TS)輸送機器製造(TO)

注：本ウェビナーではセクター別質問の詳細については割愛しています。

ウェブサイト上の回答ガイダンスやスコアリング基準のページからセクター固有の情報をご確認ください。

C9 追加指標／Additional metrics

C9.1

御社の事業に関連がある、追加の気候関連評価基準を記入します。



モジュール終了

C9.1 御社の事業に関連がある、追加の気候関連評価基準を記入します。



Description	Metric value	Metric numerator	Metric denominator (intensity metric only)	% change from previous year	Direction of change	Please explain
Select from: <ul style="list-style-type: none">WasteEnergy usageLand useOther, please specify	Numerical field [enter a number from 0 to 99,999,999,999 using up to 2 decimal places]	Text field [maximum 50 characters]	Text field [maximum 50 characters] <div>原単位指標の場合のみ記載</div>	Numerical field [enter a number from 0 to 999 using up to 2 decimal places]	Select from: <ul style="list-style-type: none">IncreasedDecreasedNo change	Text field [maximum 2,400 characters] <div>この指標を設定した背景や根拠、もし関連する目標などがあれば記載してください。</div>

廃棄物やエネルギー利用、土地利用、など、企業が温室効果ガス以外の環境影響を減らそうとしている領域について回答してください。

スコアリング対象外の質問です。

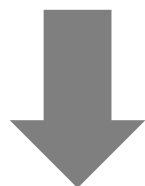
C9 セクター別質問に関する注意

対象セクター	質問	質問内容・スコアリング
CE, CG	C9.6, 9.6a	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の質問です。 スコアリング対象の質問です
CN	C9.6, 9.6a, 9.10, 9.10a, 9.11	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の質問です。 スコアリング対象の質問です
CO	C9.2a, b, 9.3a, b, 9.4a, 9.6, 9.6a	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の質問です。 スコアリング対象の質問です
OG	C9.2a-e, 9.3a-e, 9.6, 9.6a, 9.7, 9.8, 9.8a-c	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の質問です。 スコアリング対象の質問です
RE	C9.6, 9.6a, 9.9, 9.9a, 9.10, 9.10a, 9.11	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の質問です。 スコアリング対象の質問です
TO, TS	C9.3, 9.6, 9.6a	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の質問です。 スコアリング対象の質問です
CH	C9.3a, 9.6, 9.6a	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の質問です。 スコアリング対象の質問です
MM, ST	C9.3a, b, 9.6, 9.6a	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の質問です。 スコアリング対象の質問です
EU	C9.5a, b, 9.6, 9.6a	<ul style="list-style-type: none"> セクター固有の質問です。 スコアリング対象の質問です

C10 検証／Verification

C10.1 報告した排出量についての検証/保証の状況について回答してください。

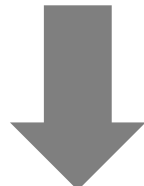
*C10.1のスコープ1
で[第三者検証また
は保証を実施]*



C10.1a

スコープ1排出量に
対して行われた検証
/保証の詳細を記入
し、関連する検証報
告書を添付します。

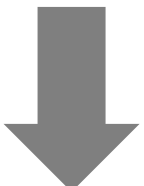
*C10.1のスコープ2
で[第三者検証また
は保証を実施]*



C10.1b

スコープ2排出量に
対して行われた検証
/保証の詳細を記入
し、関連する検証報
告書を添付します。

*C10.1のスコープ3
で[第三者検証また
は保証を実施]*



C10.1c

スコープ3排出量に
対して行われた検証
/保証の詳細を記入
し、関連する検証報
告書を添付します。

*C10.1で[排出量データ
未提出]または[第三者
検証または保証なし]*



C10.2 C6.1、C6.3、およびC6.5で報告した排出量値以外に、CDP開示で報告する気候関連情報を検証していますか。

C10.2で[はい]



C10.2a

御社のCDP開示の中のどのデータポイントを検証しましたか、
そしてどの検証基準を使用しましたか。

*C10.2で[はい]
以外を選択*



モジュール終了

C10.1 御社の事業に関連がある、追加の気候関連評価基準を記入します。

Scope	Verification/assurance status
Scope 1	Select from: <ul style="list-style-type: none"> No emissions data provided No third-party verification or assurance Third-party verification or assurance process in place
Scope 2 (location-based or market-based)	Select from: <ul style="list-style-type: none"> No emissions data provided No third-party verification or assurance Third-party verification or assurance process in place
Scope 3	Select from: <ul style="list-style-type: none"> No emissions data provided No third-party verification or assurance Third-party verification or assurance process in place

Aレベル

【検証／保証とは】

排出量について、第三者機関が、特定の検証／保証基準に”準拠”して、その正確性を確認すること。

No emissions data provided（排出量データ未提出）や、No third-party verification or assurance process in place（第三者検証または保証なし）を選択すると、マネジメントやリーダーシップレベルで減点になります。

C10.1a スコープ1排出量に対して行われた検証/保証の詳細を記入し、関連する検証報告書を添付します。

※C10.1のスコープ1に対して[Third-party verification or assurance process in place] を選択

①検証／保証サイクル	②報告年における検証/保証取得状況	③検証/保証の種別	④検証/保証報告書の添付	⑤ページ/章	⑥検証/保証基準	⑦検証を受けた報告排出量の割合
Select from: <ul style="list-style-type: none"> Annual process Biennial process Triennial process 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> No verification or assurance of current reporting year Underway but not complete for current reporting year – first year it has taken place Underway but not complete for reporting year – previous statement of process attached Complete 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> Not applicable Limited assurance Moderate assurance Reasonable assurance High assurance Third party verification/assurance underway 	Attach your document here	Text field [maximum 500 characters] ※添付ファイルが1ページの場合でも、該当ページ数をご入力ください	Select from drop-down options below	Numerical field [enter a number from 0-100 using no decimals or commas]

報告年の排出量は検証中でまだ完了していないため、報告年の検証書類の添付できない場合の対応

<前年の検証書類があるケース>

- ②で「報告年の検証/保証を取得中で完了していない - 昨年の検証書類を添付／Underway but not complete for reporting year – previous statement of process attached」を選択
- ④に前年の検証書類を添付、⑤に必要情報があるページを記載
- ③、⑥、⑦の欄は**報告年**の検証内容を基に回答。検証書類を添付している前年の状況に基づいた回答ではないことにご注意ください。
- 前年の検証書類でも、評価要件を満たしていれば満点を獲得可能です。要件の詳細は後続のスライドをご覧ください。

C10.1a スコープ1排出量に対して行われた検証/保証の詳細を記入し、関連する検証報告書を添付します。

※C10.1のスコープ1に対して[Third-party verification or assurance process in place] を選択

①検証／保証 サイクル	②報告年における 検証/保証取得状況	③検証/保証の種別	④検証/保証報告書 の添付	⑤ページ/章	⑥検証/保証基準	⑦検証を受けた報 告排出量の割合
Select from: <ul style="list-style-type: none"> Annual process Biennial process Triennial process 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> No verification or assurance of current reporting year Underway but not complete for current reporting year – first year it has taken place Underway but not complete for reporting year – previous statement of process attached Complete 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> Not applicable Limited assurance Moderate assurance Reasonable assurance High assurance Third party verification/assurance underway 	Attach your document here	Text field [maximum 500 characters]	Select from drop-down options below	Numerical field [enter a number from 0-100 using no decimals or commas]

報告年の排出量は検証中でまだ完了していないため、報告年の検証書類の添付できない場合の対応

< 前年の検証書類もないケース（初めて検証を受けている） >

- ②で「報告年の検証/保証を取得中で完了していない - 実施初年度／Underway but not complete for current reporting year – first year it has taken place」を選択
- ④や⑤が空欄になっても、情報開示で満点、及びマネジメントレベルで部分点を獲得できます。



C10.1a スコープ1排出量に対して行われた検証/保証の詳細を記入し、関連する検証報告書を添付します。

※C10.1のスコープ1に対して[Third-party verification or assurance process in place] を選択

④検証/保証報告書の添付

報告書に以下の点が記載されているかを確認します。（マネジメントレベル要件）

- 検証報告書がGHG排出量に関連しているか、GHG排出量が検証の対象だったことが明確である
 - スコープ1に関連している ※C10.1bではスコープ2、C10.1cではスコープ3との関連性を見ます
 - 下記の期間の排出量に関連している:
 - 検証/保証サイクルが[毎年]であり、状況が[作成中...前回の検証書類を添付した]である場合は、報告年前の12ヶ月の期間
 - 検証/保証サイクルが[隔年]であり、状況が[作成中...前回の検証書類を添付した]である場合は、報告年前の2年の期間
 - 検証/保証サイクルが[3年に1回]であり、状況が[作成中...前回の検証書類を添付した]である場合は、報告年前の3年の期間
 - 使用された検証基準がCDPに承認されている
 - 文書に検証を認める旨の意見または所見が記載されている
- ※ 検証機関が発行する検証書類の記載内容ではCDP評価要件を満たせない場合、CDPで用意しているテンプレートを使うことも可能です（[リンク](#)）。



C10.1a スコープ1排出量に対して行われた検証/保証の詳細を記入し、関連する検証報告書を添付します。

※C10.1のスコープ1に対して[Third-party verification or assurance process in place] を選択

CDPが認めた検証／保証基準

- 関連性：基準は、第三者の監査または検証プロセスに関連することを指定する必要があります。プログラムに関連する基準の場合、プログラムのコンプライアンスの一環として、第三者による検証を指定する必要があります。
- 能力：基準には検証者の能力に関する記述を含める必要があります。プログラム内で検証当事者が規定されている場合、検証能力は第二者によって決定されると想定されるため、基準内で明示される必要はありません。
- 独立性：基準は、同一の組織が企業の排出量インベントリを取りまとめ検証する場合に、公平性が維持されることを保証する要件を含める必要があります。
- 用語：基準は、所見のレベルに使用される用語の意味を明確にする必要があります（例：限定的保証、合理的保証）。
- 方法論：基準は、プロセスおよび/またはシステム管理とデータの検証を含む、検証の方法論を説明する必要があります。
- 可用性：基準を精査するために入手可能なものでなければなりません。

CDPが認めた基準は、[こちら](#)からご覧ください。

C10.1a スコープ1排出量に対して行われた検証/保証の詳細を記入し、関連する検証報告書を添付します。

※C10.1のスコープ1に対して[Third-party verification or assurance process in place] を選択

リーダーシップ要件 ※この要件は、Aリストの要件でもあります。

報告排出量の70%以上が検証を受けている

すべての要件を満たした検証／保証書類が添付されている回答行の、⑦検証を受けた報告排出量の割合の合計が70%以上



報告排出量に重要な除外排出源がない

C6.4で[いいえ]

または

C6.4で[はい]、かつC6.4aの2列目で以下のみを選択

- [除外された排出量はない]
- [この排出源からの排出はない]
- [排出量に関連性はない]
- [最近取得したために排出量は除外されている]



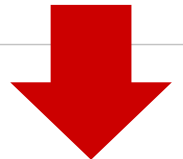
C10.1b スコープ2排出量に対して行われた検証/保証の詳細を記入し、関連する検証報告書を添付します。

※C10.1のスコープ2に対して[Third-party verification or assurance process in place] を選択

ロケーション基準か
マーケット基準か

※本質問のリーダーシップ要件は、Aリストの要件でもあります。

Scope 2 approach	Verification or assurance cycle in place	Status in the current reporting year	Type of verification or assurance	Attach the statement	Page/section reference	Relevant standard	Proportion of reported emissions verified (%)
Select from: <ul style="list-style-type: none"> Scope 2 location-based Scope 2 market-based 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> Annual process Biennial process Triennial process 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> No verification or assurance of current reporting year Underway but not complete for current reporting year – first year it has taken place Underway but not complete for reporting year – previous statement of process attached Complete 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> Not applicable Limited assurance Moderate assurance Reasonable assurance High assurance Third party verification/assurance underway 	Attach your document here	Text field [maximum 500 characters] ※添付ファイルが1ページの場合でも、該当ページ数をご入力ください	Select from drop-down options below	Numerical field [enter a number from 0-100 using no decimals or commas]



報告年排出量の検証が完了していなくても、前年の検証について回答いただくことで最高評価を得ることができます

検証割合が70%以上、かつ、C6.4で重要な除外がない場合、リーダーシップ得点の対象



C10.1c スコープ3排出量に対して行われた検証/保証の詳細を記入し、関連する検証報告書を添付します。

※C10.1のスコープ3に対して[Third-party verification or assurance process in place] を選択

スコープ3カテゴリー

Scope 3 category	Verification or assurance cycle in place	Status in the current reporting year	Type of verification or assurance	Attach the statement	Page/ section reference	Relevant standard	Proportion of reported emissions verified (%)
Select from: <ul style="list-style-type: none"> Scope 3 (upstream) Scope 3 (downstream) Scope 3 (upstream & downstream) Scope 3: Purchased goods and services Scope 3: Capital goods Scope 3: Fuel and energy-related activities (not included in Scopes 1 or 2) Scope 3: Upstream 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> Annual process Biennial process Triennial process 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> No verification or assurance of current reporting year Underway but not complete for current reporting year – first year it has taken place Underway but not complete for reporting year – previous statement of process attached Complete 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> Not applicable Limited assurance Moderate assurance Reasonable assurance High assurance Third party verification/assurance underway 	Attach your document here	Text field [maximum 500 characters] ※添付ファイルが1ページの場合でも、該当ページ数をご入力ください	Select from drop-down options below	Numerical field [enter a number from 0-100 using no decimals or commas]

- 報告年排出量の検証が完了していなくても、前年の検証について回答いただくことで最高評価を得ることができます。
- スコープ3はリーダーシップ評価の対象外です。
- 関連するスコープ3カテゴリーの内、1つ以上のカテゴリーの検証を受けることで満点を獲得可能です。
- C6.5との矛盾（C6.5では算定していないとしているのに、C10.1cで検証を受けている）がないようご注意ください。

C10.1 スコアリング基準 (1/3)

	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
10.1	いずれかの選択肢を選択している		1	[検証／保証を実施]を選択 － 1点×3		3	[検証/保証なし]または[排出量データ未提出]を選択した各行－5点満点中0点 それ以外- 0点満点中0点	0	0, 5, 10, 15	スコープ1および2について、[検証/保証なし]または[排出量データ未提出]を選択－1点満点中0点	0	0, 1
10.1a	以下の欄にすべて回答- 3.5点 - [検証/保証の実施サイクル] - [取得状況]が[完了]または[未完了 - 前年の書類を添付] - [検証/保証の種別] - [報告書を添付] 上記に加え、下記の欄を記載： - [ページ/章] - 0.5点 - [基準]－1点 - [検証比率(%)] -1点 [取得状況]について[未完了 - 実施初年度]が選択－6点		6		0	0	添付文書が下記をすべて満たす－5点 i) GHG排出量に関連 ii) スコープ1に関連 iii) 下記の期間の排出量に関連 - 検証/保証サイクルが[毎年]であり、状況が[...前年の書類を添付]である場合は、報告年前の12ヶ月の期間 - 検証/保証サイクルが[隔年]であり、状況が[...前年の書類を添付]である場合は、報告年前の2年の期間 - 検証/保証サイクルが[3年に1回]であり、状況が[...前年の書類を添付]である場合は、報告年前の3年の期間 iv) 基準がCDPに承認されている v) 文書に検証を認める旨の意見または所見が記載されている。 注) [取得状況]について[未完了 - 実施初年度]が選択されている - 4点		5	以下i)とii)の両方を満たす i) - [毎年]の検証で、Mレベルを満たす検証書類の[検証比率]合計が70%以上- 1点 - [隔年]の検証で、Mレベルを満たす検証書類の[検証比率]合計が70%以上であれば、各年に対して0.5点 - [3年に1回]の検証で、Mレベルを満たす検証書類の[検証比率]合計が70%以上であれば、各年に対して0.333点 ii) C6.4で重要な除外排出源がない		1

C10.1 スコアリング基準 (2/3)

	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
10.1b	<p>以下の欄にすべて回答- 3.5点</p> <ul style="list-style-type: none"> - [検証/保証の実施サイクル] - [取得状況]が[完了]または[未完了 - 前年の書類を添付] - [検証/保証の種別] - [報告書を添付] <p>上記に加え、下記の欄を記載：</p> <ul style="list-style-type: none"> - [ページ/章] - 0.5点 - [基準] - 1点 - [検証比率(%)] - 1点 <p>[取得状況]について[未完了 - 実施初年度]が選択 - 6点</p>		6		0	0	<p>添付文書が下記をすべて満たす - 5点</p> <ul style="list-style-type: none"> i) GHG排出量に関連 ii) スコープ2に関連 iii) 下記の期間の排出量に関連 <ul style="list-style-type: none"> - 検証/保証サイクルが[毎年]であり、状況が[...前年の書類を添付]である場合は、報告年前の12ヶ月の期間 - 検証/保証サイクルが[隔年]であり、状況が...前年の書類を添付]である場合は、報告年前の2年の期間 - 検証/保証サイクルが[3年に1回]であり、状況が[...前年の書類を添付]である場合は、報告年前の3年の期間 iv) 基準がCDPに承認されている v) 文書に検証を認める旨の意見または所見が記載されている。 <p>注) [取得状況]について[未完了 - 実施初年度]が選択されている - 4点</p>		5	<p>以下i)とii)の両方を満たす</p> <ul style="list-style-type: none"> i) <ul style="list-style-type: none"> - [毎年]の検証で、Mレベルを満たす検証書類の[検証比率]合計が70%以上 - 1点 - [隔年]の検証で、Mレベルを満たす検証書類の[検証比率]合計が70%以上であれば、各年に対して0.5点 - [3年に1回]の検証で、Mレベルを満たす検証書類の[検証比率]合計が70%以上であれば、各年に対して0.333点 ii) C6.4で重要な除外排出源がない 		1

C10.1 スコアリング基準 (3/3)

	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
10.1c	以下の欄にすべて回答- 3.5点 - [スコープ3カテゴリー] - [検証/保証の実施サイクル] - [取得状況]が[完了] または[未完了 - 前年の書類を添付] - [報告書を添付] 上記に加え、下記の欄を記載： - [ページ/章] - 0.5点 - [基準] - 1点 [取得状況]について [未完了 - 実施初年度]が選択 - 5点		5		0	0	添付文書が下記をすべて満たす - 5点 i) GHG排出量に関連 ii) 1以上のスコープ3カテゴリーに関連 iii) 下記の期間の排出量に関連 - 検証/保証サイクルが[毎年]であり、状況が[...前年の書類を添付]である場合は、報告年前の12ヶ月の期間 - 検証/保証サイクルが[隔年]であり、状況が...前年の書類を添付]である場合は、報告年前の2年の期間 - 検証/保証サイクルが[3年に1回]であり、状況が[...前年の書類を添付]である場合は、報告年前の3年の期間 iv) 基準がCDPに承認されている v) 文書に検証を認める旨の意見または所見が記載されている。 注) [取得状況]について[未完了 - 実施初年度]が選択されている - 4点		5		0	0



C10.2 C6.1、C6.3、およびC6.5で報告した排出量値以外に、CDP開示で報告する気候関連情報を検証していますか。

Aレベル

- 検証した⇒[Yes]を選択 ⇒C10.2a
- 検証実施中⇒[In progress]を選択
- 検証していないが、2年以内の実施を検討中
⇒[No, but we are actively considering verifying within the next two years]を選択
- 良い検証基準やプロセスが導入されれば検証を検討
⇒[No, we are waiting for more mature verification standards and/or processes]を選択
- 排出量の値以外に検証は受けていない
⇒[No, we do not verify any other climate-related information reported in our CDP disclosure]を選択

エネルギー量や製品のフットプリント、排出量の変化量などが考えられます。



C10.2a 御社のCDP開示の中のどのデータポイントを検証しましたか、そしてどの検証基準を使用しましたか

※C10.2で[Yes]を選択

Disclosure module verification relates to	Data verified	Verification standard	Please explain
<p>Select from:</p> <ul style="list-style-type: none"> C0. Introduction C1. Governance C2. Risks and opportunities C3. Business Strategy C4. Targets and performance C5. Emissions performance C6. Emissions data C7. Emissions breakdown C8. Energy C9. Additional metrics C11. Carbon pricing C12. Engagement C13. Other land management impacts C14. Portfolio impact C15. Signoff SC. Supply chain module 	<p>選択肢:</p> <ul style="list-style-type: none"> 排出量(スコープ 1)の対前年比変化 排出量(スコープ 2)の対前年比変化 排出量(スコープ 1および2)の対前年比変化 排出量(スコープ 3)の対前年比変化 対前年比排出量原単位数値 科学的根拠に基づいた目標を設定するために使用された財務またはその他の基準年データポイント 排出量削減目標の進捗状況 基準年に対するスコープ1排出量の変化 (目標とは関連していません) 基準年に対するスコープ2排出量の変化 (目標とは関連していません) 基準年に対するスコープ3排出量の変化 (目標とは関連していません) 製品フットプリント検証 排出削減活動 再生可能エネルギー製品 エネルギー消費量 わかりません その他、具体的にお答えください 	<p>Text field [maximum 1,500 characters]</p> <p>Aレベル</p> <p>Aレベル</p>	<p>Text field [maximum 1,500 characters]</p> <ul style="list-style-type: none"> 選択したデータポイントを検証することを選んだ理由 関連する具体的な質問番号 この検証を完了する頻度と、それが含む範囲 全組織規模の検証を求めたか、事業の特定の割合にわたっての検証だけを求めたか

全ての欄を回答してください。



C10.2 スコアリング基準

	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
10.2	いずれかの選択肢を選択している		1	[はい]／[実施中]／[2年以内の実施を検討]を選択－1点		1		0	0		0	0
10.2a	4項目全て開示した行の数に比例して得点－4点		4	4項目全て開示し、[検証を受けたデータ]欄で[わかりません]以外を選択した行に数に比例して得点－4点		4		0	0		0	0



CDPジャパン事務局

Address: 東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル3階



Tel: +81 (0)3 6225 2232



www.cdp.net/ja/japan (日本語サイト)



一般的なお問合せ : japan@cdp.net

サプライチェーンに関するお問合せ : supplychain.japan@cdp.net

レポーターサービスに関するお問合せ : reporterservices.japan@cdp.net